

編集にあたって

調査研究業務の本格的な開始以来2年を経過し、ここに第2回目の年間研究結果の1部を
発表し、関係各位の御批判を仰ぐ次第であります。

昭和38年度における研究課題は、

1. 中央職業訓練所及び附属総合職業訓練所の訓練生の素質並びに選考方法に関する考察
 2. 自動車整備（エンジンの部）作業分析
電気工事 作業分析
家具木工 作業分析
 3. 自動車整備技能訓練効果測定
電気工事技能訓練効果測定
 4. 年令と単純反復作業に現われる練習効果の関係
 5. 旋盤作業及び仕上作業に関する技能訓練効果測定
 6. 機械工，電機組立工基本実技訓練（内容，訓練原価）調査
- の6項目でありました。

以上のうち2については別途印刷報告することとし、1.3は39年度への継続研究となりますので、本報告書は、上記のうち4～6の事項についてとりまとめたものであります。

訓練効果測定のための技能測定を御実施頂いた各事業場、また基本実技訓練調査に関して詳細の御回答を寄せられた各事業場、調査実施に際し詳細な指示検討を煩わした関係当局に厚く御礼申し上げます。